

<p>終末</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちの名前にも大切な気持ちが込められているから、からかったり変な呼び方をしたりしてはいけない。 ・大事にしてくれてありがとう。 <p>4. 家族の思いを知り、感謝の気持ちをどう表現したいか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手紙の返事を書きたい。 ・家族のために何かしたい。 ・家族の役に立つことをしたい。 	<p>◎自分の名前に多くの思いが寄せられていることを知り、多くの人に望まれ、支えられていることを喜ぶ。</p> <p>☆自分を支えてくれていることを喜ぶと共に、その思いに報いるためにも大きくなったらどうありたいか、自分がこれからとるべき行動を考えることができる。</p> <p>○自分のことを思ってくれている家族の気持ちを汲みながら、どのような方法で感謝の気持ちを伝えるのがよいか、考えられるようにする。</p> <p>○名前の由来を知ることによって、自分これからどのような生活を送ったらよいか助言する。</p>	
-----------	--	--	--

2 成果と課題

(1) 成果

- 道徳と生活科の教科を複合して行うことができた。
- 親からの手紙で、自分の名前の由来を知ることにより、自分の存在がかけがえのないものだと感じることができた。
- 自分の名前を大切にし、家族に対する感謝の気持ちをもつことができた。
- 家族のために何かできないかと考え、次の取り組みである「お手つだいでいさくせん」につなげるのに効果的だった。

(2) 課題

- 子どもたちに親の思いを実感させるために、手紙を読む時間を十分にとり、手紙の内容に浸らせることが大切である。

3 小学校における『キャリア教育』のとらえ方

- ①人と関わることの大切さを理解させること
- ②自分の長所や短所に気付き、自分らしさを理解させること
- ③学習する意義を理解し、学習意欲をもたせること
- ④働くことの大切さを理解させること

4 基礎的・汎用的能力について

- 人間関係形成・社会形成能力・・・【人とかわり活動する力】
- 自己管理・自己理解能力・・・【自分を見つめる力】
- 課題対応能力・・・【自分で考え行動する力】
- キャリアプランニング能力・・・【夢をつくりあげる力】